

各商品節約金額・CO2削減量・節水量試算条件（2025年12月現在）

商品		根拠
キッチン水栓	タッチレス水ほうき水栓LF (センサースイッチ)	<p>①節湯A1/A、C1の効果（使用湯水削減効果17%）※1 + ②作業性向上（使用湯水削減効果11%）※2 + ③ミクロソフトの効果（使用湯水削減効果42%）※3</p> <p>※1 節湯A1、Cの仕様は住宅・建築物の省エネ基準にて定められた節湯水栓の構造に基づく。節湯Aの仕様は（一社）日本バルブ工業会節湯水栓の定義と節湯種類および節湯効果に基づく。</p> <p>※2 社内モニターによる参考値（水ほうき水栓LFと従来型シングルレバー混合栓との食器・調理器洗いの作業時間を比較したものであり使い方によって効果は異なる場合があります）。</p> <p>※3 最適流量による従来型シングルレバー混合栓との当社比</p> <p>【従来品】従来型シングルレバー水栓（1985～1997年商品（TK231））使用水量：約35,806L/年、ガス使用量：115.3m³/年</p> <p>（国研）建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」における、「東京・4人世帯」の条件にて算出。</p>
レンジフード	ゼロフィルターフードeco	<p>運転条件：中 換気時間：517.5時間/年※1 照明使用時間：1090.25時間/年※2</p> <p>※1 「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説Ⅱ住宅」の居住人数4人におけるレンジフードの使用時間（待機時間を除く）。</p> <p>※2 「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説Ⅱ住宅」の居住人数4人における台所照明設備の使用時間率。</p> <p>【従来品】従来シロッコファンフード（2000～2007年商品（KFKR090B））</p>
浴室シャワー	コンフォートウェーブシャワー + 2WAYタッチ水栓	<p>使用水量：約30,519L/年、ガス使用量：約90.5m³/年※1</p> <p>【従来品】使用水量：約58,690L/年、ガス使用量：174.1m³/年※2</p> <p>※1 住宅・建築物の省エネ基準にて定められた節湯水栓の構造または性能に基づく。または、（一社）日本バルブ工業会節湯水栓の定義と節湯種類および節湯効果に基づく。最適流量による社内モニター値。最適流量とは（一社）日本バルブ工業会の走める方法により、社内モニターにて測定した「一番使いやすいと感じる流量」であり、流量の上限を意味するものではありません。お客様の使用状況によって節水量がばらつく場合があります。</p> <p>※2 （国研）建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」における、「東京・4人世帯」の条件にて算出。</p>
浴槽	ゆるりラ浴槽	<p>お湯はり量：158L（深さ70%）※1 使用水量：約52,930L/年 ガス使用量：166.1m³※2</p> <p>【従来品】従来浴槽 お湯はり量：240L※3 使用水量：約80,400L/年 ガス使用量：252.2m³※2</p> <p>※1 「JIS A 1718」より</p> <p>※2 自社基準</p> <p>※3 「JIS A 1719」より</p>
	魔法びん浴槽	<p>使用人数：4人家族 使用回数：入浴1回/人・日、追いだき1回/日 浴槽年間使用日数：335日※1 昇温条件：1.88℃昇温（中期想定） 水使用量：お湯はり量（深さ70%・210L）※2 ガス使用量：水使用量×ガス消費量換算係数（1.162E-0.4m³/kcal）×1.88℃昇温※3</p> <p>※1 （国研）建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」にて算出。</p> <p>※2 「JIS A 1718」より</p> <p>※3 「省エネ・防犯住宅推進アプローチブック」より</p>
浴室照明	LEDランプ	<p>LEDランプ（1灯当たり）（シーリング照明）：消費電力量：定格電力0.0079kW×1灯×使用時間680.75h/年※1=5.38kWh/年</p> <p>【従来品】従来白熱灯照明：消費電力量：定格電力0.054kW×1灯×使用時間680.75h/年※1=36.76kWh/年</p> <p>※1 「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説Ⅱ住宅」の居住人数4人における浴室照明設備の使用時間率</p>
洗面所水栓	エコシングル水栓+エアインシャワー	<p>①節湯C1の効果（水優先吐水機能あり9%）※1 + ②エアインシャワー（20%）※2</p> <p>※1 住宅・建築物の省エネ基準にて定められた節湯水栓の構造に基づく。</p> <p>※2 当社比。手洗い時に使用する水量を比較したものであり、使い方によって効果が異なる場合があります。</p> <p>【従来品】整流吐水シングル混合水栓（1989～1997年商品（TL181A））使用水量：約9,454L/年、ガス使用量：30.5m³/年</p> <p>（国研）建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」における、「東京・4人世帯」の条件にて算出。</p>

各商品節約金額・CO2削減量・節水量試算条件（2025年12月現在）

商品		根拠
洗面所水栓	エコシングル水栓+エアインシャワー	<p>①節湯C1の効果（水優先吐水機能あり9%）※1 +②エアインシャワー（20%）※2</p> <p>※1 住宅・建築物の省エネ基準にて定められた節湯水栓の構造に基づく。</p> <p>※2 当社比。手洗い時に使用する水量を比較したものであり、使い方によって効果が異なる場合があります。</p> <p>【従来品】整流吐水シングル混合水栓（1989～1997年商品（TL181A））使用水量：約9,454L/年、ガス使用量：30.5m³/年</p> <p>（国研）建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」における、「東京・4人世帯」の条件にて算出。</p>
洗面所鏡	エコミラー	<p>消費電力量：0kWh/年</p> <p>【従来品】従来ミラー・くもり止めヒーター付き（1990～1998年商品（クリアⅡシリーズ））消費電力量：定格電力0.03kW×エコミラー使用時間1023.25h/年※ 1=30.7kWh/年</p> <p>※1「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説Ⅱ住宅」の居住人数4人における1F洗面所照明設備の使用時間率</p>
	タッチレスワイドLED照明	<p>消費電力量：13.3kWh/年※1</p> <p>【従来品】従来の蛍光灯（安定器式）（1990～1998年商品（クリアⅡシリーズ））消費電力量：24.56kWh/年※1</p> <p>※1 定格電力量×洗面所照明使用時間1023.25h/年（「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説Ⅱ住宅」の居住人数4人における1F洗面所照明設備の使用時間率）</p> <p>※試算はいずれも間口750mmの場合</p>
トイレ	ネオレストLS（床排水）	<p>使用人数：4人家族（男性2人、女性2人）便器使用回数：大1回/人・日、小3回/人・回※1</p> <p>※1「省エネ・防犯住宅推進アプローチブック」より</p> <p>ウォシュレット使用回数：16回/日（大4+小（女性8+男性4））※2</p> <p>※2 省エネ法（2012年度基準）より</p> <p>最新節水便器：大小洗浄を使い分けた場合にて試算。</p> <p>【従来品】従来便器（1999～2004年商品（CS80B）洗浄水量：大8L/回、小6L/回の便器）</p> <p>ウォシュレット</p> <p>消費電力：省エネ法（2012年度基準）に基づいて算出。</p> <p>湯沸かし方式などの種類別の算定式により、便座部は季節別、温水部は変平均で算出したもの。タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間（7.7時間）で算出。</p> <p>【従来品】従来ウォシュレット（1997～2009年商品（TCF771））消費電力：256kWh/年（省エネ法（2012年度基準）に基づいて算出）</p>
ウォシュレット	ウォシュレット アプリコット	<p>使用回数=16回/日(大4+小(女性8+男性4))（省エネ法(2012年度基準)より）</p> <p>消費電力=省エネ法(2012年度基準)に基づいて算出。</p> <p>湯沸かし方式などの種類別の算定式により、便座部は季節別、温水部は年平均で算出したもの。タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間（7.7時間）で算出。</p> <p>【従来品】従来ウォシュレット（1997～2009年商品（TCF771））消費電力：256kWh/年（省エネ法（2012年度基準）に基づいて算出）</p>

共通

年間使用日数 365日

使用料金

水道	265円（税込）/m ³	（一社）日本バルブ工業会より
電気	31円（税込）/kWh	（公社）全国家庭電気製品公正取引協議会より
都市ガス	199円（税込）/m ³	（一社）日本バルブ工業会より

CO2換算係数

水	0.44kg/m ³	（一社）日本バルブ工業会より
電気	0.435kg/kWh	（一社）日本電機工業会より
都市ガス	2.05kg/m ³	（一社）日本バルブ工業会より

都市ガス発熱量 40MJ/m³